
翼とトルコ石

凌二

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

翼とトルコ石

【Zコード】

Z5316F

【作者名】

凌一

【あらすじ】

別れたけど逢いたい人は居ますか？いつも想つてる人はいますか？別れてしまつた2人ですが、日常で、思い出す彼と彼女のそんなお話です。今も揺れる彼の想いを、書いてみました。

大阪 Lover

環状15号は右折する車の列で少し渋滞していた。

カーステレオからは、彼女が選曲し作ったCDが流れていた。

彼女はたまに音楽に合わせて口ずさみながら、にこやかに、助手席に座っている。

今聞き終えたばかりの歌を

「ねえもう一回聞いていい?」

と、カーステレオに手を伸ばす。

少し動いては停まるを繰り返している渋滞に、少しあきれながらも、和やかな雰囲気で、彼もザビの部分と一緒に口ずさんでいた。

「…………」

歌の途中で彼女が何かを言つた。

「え? 何?」

聞き取りづらかつたので聞き直したが、少し照れたような顔をして俯きながら

「んーん」

と言いながら、ギュッと握っていた手を握りなおした。

何と言つたのかはハツキリとは判らなかつたが、

流れているその歌から何となくは想像出来た。

車は相変わらず渋滞の中、優しく 大阪Lover が流れていた。

その数カ月後、彼女の携帯電話のめざまし音にセレクトされたその歌を、

毎朝彼女が目覚めるまで聞くとは、その時は全く想像もしていなかつた・・・

今思えば、あの曲で毎朝 止めては鳴り、また止めてを繰り返す彼女との朝のひと時こそ 幸せな時間だったのかもしれない。

当時の彼は、そんな風には思えなかつたのだろう。

自分の事なのに、ちゃんと起きてない彼女に苛立ちはえていた。
もう無いのだろう。

街で流れる、その曲を聞くたびに、彼は思い出に浸る。

未来予想図

(ガツ、ガツ・・・、ガツ、ガツ・・・、ガツ・・・・)

上手く出来ないや・・・

ルームミラーで後ろの車を見ると、彼女がケタケタと笑っている。

もう一度

(ガツ、ガツ、ガツ、ガツ・・・・・)

「チツ・・・」やっぱ上手くいかないや・・・
やはり、後ろの車ではケタケタとミラー越しにみてもわかるくらい
に、彼女が笑っていた。

R23号の交差点で信号待ちの時だった、時計は0時を少し回った
時間、深夜だというのに、国道はトラックが多い
この交差点を境に、彼女は右折、彼は左折する分かれ道だった。

その日、ドライブ中に2人で聞いていた曲を思い出し、彼が取った
行動だった。

(ガツ、ガツ、ガツ、ガツ、ガツ)

上手く出来たかな?すかさずルームミラーに目をやると、やはり彼
女が笑っている

すると、彼の携帯電話が鳴った。
着信音は、後ろの車の彼女だ。

「ねえ・・・ クス めつちゅやギロチナイんですナビー クスク
ス」

彼女の第一声はそれだ。

「仕方ないやん・・・ 5回アハーネーキ踏むのつい、結構大変なんやで
ー」

「早く、なかなか踏めへんてえー・・・」

彼は少し不貞腐れながら言つ。

「何か、ただ5回踏んでるみたいだよ?」「
電話の向こうでは、まだ笑いが止まらない様子で、話している。

「・・・・・・?」

「なあ?もしかして、5回ついたあ・・・」

彼はふと思つ。

「うふ?」

彼女が不思議そつに答える。

「あ・い・し・て・る だから5回なんぢやつ?」「
超難題の謎が解けたかのようこ、得意げに彼が言つ。

「え? 今までわかつてなかつたん?・・・・・」「
驚きと少し呆れたような口調で彼女が言つた。

「いや? 5回点灯させる」とが2人で決めた合図だと想つた・・・

わかつてなかつた事を照れるように彼がそつと言つた。

「じゃあ、どうこう風に踏めば良いかわかったよね？」
彼女はそう言って、テールランプを見つめている。

（ガツ・ガツ・ガツ・ガツ・ガツ）
静かに浮かび上がるテールランプに、ぼんやりと彼女の微笑む顔が
見えた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5316f/>

翼とトルコ石

2010年10月17日02時34分発行